

令和3年10月17日執行

# 浜田市長選挙選挙公報

## 浜田市選挙管理委員会



久保田しよういち

「ふるさと浜田」を元気にしたい。そんな思いで浜田市長に就任させていただき、8年が経ちました。この間、産業振興、企業誘致、子育て支援、ふるさと郷育、高齢者福祉、文化・スポーツの振興、都市基盤整備などに取組みました。そして、この1年半は、新型コロナウイルス対策に全力で取組みました。

【8年間の主な成果】

水産業：高度衛生管理型育苗所の整備、お魚市場のリニューアルオープン、農業：振興作物支援、農業法人誘致で農業出荷額は36億円から45億円に、観光：2つの日本遺産、浜田開府400年祭、広浜鉄道今福線の観光資源化、商工業：ふるさと客用は全国から約100億円、うち、45億円は事業者の売上に、子育て：保育料・子ども医療費助成、新生児応援金、不妊治療支援の充実、高齢者：敬老福祉乗車券事業、サロン活動支援、「浜チャレ」の推進、都市基盤：浜田三隅道路、臨港道路福井4号線、浜田駅前ロータリーの整備、財政：補助金を上手に活用して事業に取組み、財政状況は県内8市でトップ。


【取組んだ新型コロナウイルス対策】

感染対策の徹底と支援、個人や事業者（飲食、観光、水産、神楽など）への支援、新型コロナウイルスワクチン早期接種の推進（希望市民は10月にはほぼ完了見込み、来期に取組むこと）

来期は、引き続き新型コロナウイルス対策に取組む一方、「住みたい」「住んでよかった」といわれる浜田づくりに取組みます。ご支援よろしくお願いたします。

「8年間の実績」と「次の4年で取組むこと」等の詳細は、10月14日に新聞折り込み予定の「選挙運動パンフレット」または、後援ホームページをご覧ください。

※「久保田しよういち」後援ホームページ  
<https://kubota-shoyuichi.online>



浜田のために**人生をかける!**

しがらみのない立場で**市民が主役**の政治を  
市民不在で検討が進む郷土資料館の建替計画に**反対!**

老朽化した郷土資料館の再整備は必要です。しかし、今の建替計画は**7億5千万円**もの費用が見込まれるにも関わらず**市民不在**で検討が進んでいます。私は**市民の声**を広く集め費用の使い道や整備内容を再検討すべきであると考えます。

一緒に**市民の風**を吹かせましょう!

- 教育文化** 子どもの未来と市民の心の豊かさを育む  
デジタル技術で質の高い学校教育を実現  
芸術文化・スポーツ活動の積極的支援
- まちづくり** 新しいアイデアで幸福なまちに  
土曜夜市の復活など商店街の活性化  
中山間地域の移動手段を確保
- 子育て福祉** 住みたい魅力があふれるまちに  
高校生まで医療費無料化  
高齢者・障がい者・子どもが暮らしやすい街に
- 産業** 1次産業を核とした地域産業創出  
農林水産業＋加工＋流通販売を一体的に開発  
市長のトップセールスによる浜田の売込み

プロフィール 浜田市朝日町生まれ、浜田高校出身、広島大学卒  
職歴：浜田ガス株 など 地域活動：登校見守り・ボランティア落語公演 など  
2017年 浜田市議会議員 初当選 4年間 市民の声を聞く議員活動を行いました

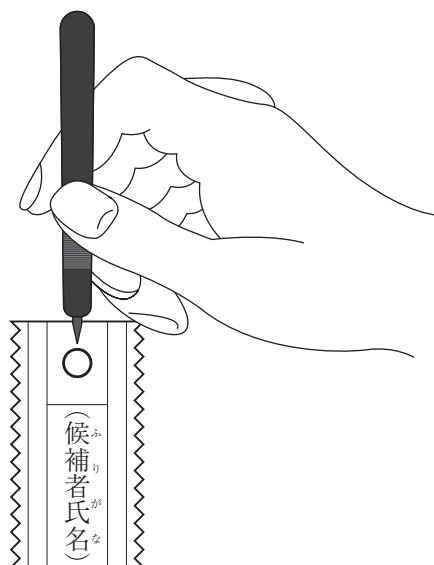


にしかわ  
西川しんご  
55歳 無所属

# きれいな選挙で明るい市政を

投票しようとする候補者一人について、その氏名の上の○をつける欄に○を書ってください。

×・△のように○のほかは無効になりますのでご注意ください。



## 投票日

# 10月17日